

環境科学・環境工学分科会（第26期・第1回・議事要旨）

■日時：令和6年2月20日（火）9:00～10:30

■会場：オンライン開催

■出席者：（敬称略）

北川、森口、阿尻、小崎、後藤、辻、恒川、所、野田、平尾、藤岡沙都子、宮崎、安田、吉田

■欠席者：（敬称略）

大河内、山本

■配布資料：

- 資料 1-1 小委員会の設置について
- 資料 1-2 小委員会の委員リスト
- 資料 2 公開シンポジウム提案書
- 資料 3-1 本分科会の設置について（承認済）
- 資料 3-2 本分科会委員リスト（改訂版）
- 資料 4 特任連携会員候補者

■議題：

（1）委員長、副委員長、幹事の選出について

委員長：北川、副委員長：森口、幹事：恒川、藤岡沙都子
以上の4名が選出、承認された。

（2）小委員会の設置について（資料1-1,1-2）

森口委員より、環境工学連合小委員会の設置について、これまでの歴史的な背景と活動の紹介、そして、今期の幹事会第3部関係者や事務局との相談を踏まえ、本分科会の下に設置することとなった経緯、設置目的、委員候補者などの説明がなされた。意見交換を行い、連携して進めていくことで、小委員会の設置および委員候補者が承認された。

（3）公開シンポジウムについて（資料2）

森口委員より、環境工学連合小委員会で企画している公開シンポジウム「第36回環境工学連合講演会」案の説明がなされた。毎年5月に実施しているもので、主催は本分科会、共催が20の学協会、そのほとんどが環境工学連合小委員会に参画している。意見交換を行い、ジェンダーバランスを確認し、承認された。

(5) 特任連携会員について (資料4)

委員長より、連携会員（特任）候補者として藤岡恵子氏が推薦された。産業界の立場から熱エネルギーを中心としたエネルギー問題を学術的に議論できる貴重な人材であることなどが確認され、承認された。

(4) 委員の追加について

委員長より、承認された連携会員（特任）に加えて、本分科会に参加の意向があった 2 名の連携会員を本分科会委員に加えたいとの説明がなされた。合計 19 名となり、設置申請時の委員構成 25 名以内であることを確認し、承認された。

(6) 今期の方針について

今後の方針について意見交換を行った。共通で挙げられたテーマは、1)環境、2)教育、3)技術、と大きくまとめられる。また、これらのテーマに共通な視点は、双方向、市民と若手、総合知、といったキーワードでまとめられる。共通で挙げられたテーマについて、定期的に勉強会などを行い、議論を深めながら公開シンポジウムを企画し、意思の表出などにつなげていくという方向性が承認された。

(7) その他

- ・議事要旨について、一度メールにて委員に確認した後、最終的な確認は委員長に一任することが承認された。
- ・各委員のメールアドレスについて、共有させて頂き、メール送信時に CC に記載してもよいことが承認された。
- ・勉強会など今後の活動の仕方などを具体的に検討するため、次年度 4 月から 5 月に次の分科会を開催予定。

以上